

## 自己評価・外部評価結果

事業所名	愛の家グループホーム大分花津留	
評価年度	令和4年度	
自己評価確定日	2022/12/15	
外部評価確定日	2023/2/17	
評価者(運営推進会議参加者)	所属(職名)	氏名
	大分市福祉保健部 長寿福祉課 事業推進担当班 主査	古里 勇貴
	城東地域包括支援センター 所長	幸 真由美
	津留地区自治会連合会 会長	河野 武
	花津留地区自治会 会長	石川 洋一郎
	花津留1丁目民生委員	小野 静枝
	花津留2丁目民生委員	中西 優子
	グループホーム六本松 統括課長	佐藤 充

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護理念は、朝礼時毎日唱和し、全員で共有し、実践している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の人の理解や支援の方法などは、共有できているが、事業所自体が地域の一員として日常的に交流は、できていない。	地域に対して、事業所から積極的にアクションを起こし、まずは事業所の事を認知していただき、少しづつ、関りを深めていく。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議での、ご意見等は、サービス向上にいかされている。	運営推進会議の意見をサービス向上に活かした後、次回以降の会議でその結果を報告し、会議に参加している方の意見を取り入れている事を示す。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議や実務的な事での関りはあるが、日頃から連絡を密には、とれてない。	事業所で新しい取り組みを始める時など報告する。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回、身体拘束廃止委員会を開催し、現状の共有等、理解に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「虐待・不適切なケア」チェックシートで確認、共有している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修で権利擁護を理解し、実践している。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約・解約時は、十分な説明を行い理解していただき、署名捺印をしていただいている。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年1回アンケートを実施しており、玄関には、意見箱を設置している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年アンケートを実施しており、最低3ヵ月に1回は、面談を実施している。		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って勤めるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処遇改善係る加算を算定し、その内容を掲示して、分かるようにしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際の力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアパス制度や研修でスキルアップを図っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	愛の家の他グループホームとの交流はあるが、他業種等との交流は、できていない。		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なじみの関係を構築している。		
15	馴染みの人や場との関係維続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や外出で、支援している。	面会や外出の方法を定期的に見直し、より利用者や家族に寄り添うことのできる方法を考えて欲しい。	

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常にご本人の状態や思いを把握し、ケアに活かしている。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方にについて、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス担当者会議等でモニタリングし、ケアプランを作成している。  日頃からの利用者、家族とのコミュニケーションが重要。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を作成しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護記録に記録し、共有している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話やパソコンの使用や、嗜好品（酒・タバコ）に関しても柔軟に対応している。	物品面のニーズだけではなく、利用者の気持ち、意思といった意味のニーズも日頃のコミュニケーションのなかから汲み取り、事業所が工夫して支援に繋げて欲しい。	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域資源の活用は、できていない。	地域に事業所の取組みを発信することで、地域が事業所のことをより知る事ができるようになります。そこから少しずつ交流の機会を重ねれば、地域にあるニーズの掘り起こしや、地域資源の発見に繋がるはずです。	
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を保きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にかかりつけ医の説明をし納得している。		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療協力委託契約を締結している医療機関と常に情報を交換している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に説明し、終末期等には、ご家族・医療機関・ホームで話し合いながら支援している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防訓練や避難場所を定期的に実施している。		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訓練は実施しているが、地域との協力体制は、できていない。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
<b>III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>						
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声かけには十分配慮し対応している。接遇の目標は、朝礼時唱和している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人のペースにあわせ生活している。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の準備をしたり食器を片づけたりしながら、食事を楽しんでいる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1日1500cc以上 のメニューを作成しバランスよく提供している。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の口腔内のケアはスタッフが必ず行い、協力医療機関の歯科医の指導も受け、口腔ケアを実施している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄のタイミングを把握し、失敗のないよう努めている。又、なるべく下着で過ごせるよう支援している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は最低2回実施しているが、ご本人の希望の時間等の入浴はできていない。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中は、活動や散歩に出かけ太陽の日を浴びて、夜はぐっすり眠れるように支援している。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬尾変更等があれば、必ず記録に残し共有している。又、服薬ミスがないよう服薬のマニュアルも作成している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみなど、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のレクレーション等で気分転換等で支援している。	喜びの感じ方は人それぞれですので、利用者一人一人の好きなことや得意なことは異なります。日々のコミュニケーションの中でその部分を聞き取り、好き・得意な分野を生活に取り入れていただきたい。	
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩は毎日実施している。又、本人希望の退出も極力しているよう支援している。	外出の機会に、ただ歩くだけではなく、五感を使った要素をとりいれてみてはどうか。	
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金を所持している方が、ほとんどいない。所持している方とは、一緒に買い物に出かけたりしている。		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話の所持は可能で、ホームからの電話も可能。手紙のやり取りも支援している。		
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	動線を考えソファ等を配置し、季節ごとの飾りつけ等も行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

## IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常にご本人の状態や思いを把握し、支援している。			
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常にご本人の状態や思いを把握し、支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴に沿った支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療職との連携は密に行っている。安心・安全な支援を提供している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースで生活ができている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時になじみの物等があれば、持ってきて下さいと説明している。仏壇やなじみの家具等置いている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で制限はあるが、可能な限り出かけている。	これからも利用者の希望に寄り添った外出支援に取り組んで欲しい。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行なうことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できること・できないことを把握し、支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必ず1日に1回は笑顔で話す事ができるよう支援している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		

48	本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の人々との交流はできていない。	まずは、事業者からアクションを起こして下さい。	
49 総合	本人は、このGHIにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の人々の交流以外は、できている。	一番は利用者が安心・安全に喜びを感じて過ごせているか、ということだと思います。安心・安全・喜びは職員がどのように接して、ケアの方法を考え、工夫するかによると思います。そして家族や地域との関係をより良くしていくことで、その安心・安全・喜びは増していく筈です。	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない